

議案審査

～抜粋～

総務経済常任委員会

◆議案 第1号

令和元年度富士見町一般会計補正予算（第3号）の専決処分

問 同じクマが捕まっているか。
答 耳にタグをつけており2回捕獲されたクマもいる。捕殺対応を県に要望している。

◆議案 第2号

令和元年度富士見町一般会計補正予算（第4号）の専決処分

問 避難所の運営費の算定基準は。
答 避難所開設費は国が一部を予算措置してくれる。避難所経費は、一人当たり330円で算定する。

◆議案 第4号

富士見町会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例

問 条例化により不利益を受ける方はいるか。
答 不利益を受ける方はいない。教育職の調整額は県に準じている。

◆議案 第8号

山梨県北杜市とのハケ岳定住自立圏の形成に関する協定の一部を変更する協定の締結について

問 医療と福祉を盛り込むことは、どこで協議されたか。
答 協議会のメンバーに病院の関係者を入れるべきでは。個々の施策の検証や提案はあるべきでは。行政と有識者の会議の委員との話し合いによって執行している。医療には、委

員として医療機関にも加わって頂く。国への各種申請は中心市の北杜市が行っている。

◆議案 第11号

令和元年度富士見町一般会計補正予算（第5号）

問 ふるさとみらい寄付金について増えた理由は。防災無線機の整備状況は他市町村と比べてどうか。放送設備のサイレンの点検はどのように実施しているか。プレミアム商品券の追加受付はいつまでか。現在何割くらいが申請しているか。

答 一番はカゴメのリピーターが多い。他市町村ではIP無線はあまり導入していない。サイレンの点検は年1回実施している。プレミアム商品券の申請は45%の世帯であり、追加については1月末まで受け付ける。

◆議案 第12号

令和元年度富士見町観光施設貸付特別会計補正予算（第1号）

問 高圧ケーブルの地下埋設の必要性は。設計は入札か。他のスキー場と同じ方式か。全体の距離は。

答 6600ボルトは架空より地下埋設のほうが割安。設計は入札。10箇所の接続点を設けるやり方は新しい。中間点までは2系統で、その上は1系統トータルで5300mとなる。

◆議案 第13号

令和元年度富士見町水道事業会計補正予算（第2号）

問 台風の際に沈殿池はできないか。
答 教訓を生かし、台風の前に、流入弁を閉めて第2配水池よりバックアップで水を入れるようにしていきたい。

令和元年度富士見町下水道事業会計補正予算（第3号）

◆議案 第14号

令和元年度富士見町一般会計補正予算（第5号）

問 不明水の解消方法は。国道への自然流下で解決していくのか。
トータル50台の吸引があつたが、連続か。職員の負担は。

答 大雨及び停電時は間に合わなくなるため、第3マンホールは自然流下で調整していく。台風時には、連続17回実施。夜12時に終了した。

社会文教常任委員会

◆議案 第9号

財産の無償譲渡について

問 立沢区へは地代を払っていたか。
答 無償。艇庫建設に際し立沢区の土地を町に寄付頂いたもの。現在は立沢区に返還。

◆議案 第10号

損害賠償の和解と賠償額の決定について

問 被害のあったイチゴ苗3120株は、全く使えないのか。
答 現状では定植できる状況。被害

農家は、被害のあった苗以外にも約3000株を栽培しており、被害のあった苗を含めて生産していく。

問 水門を開けたことや、水利権者等との協議を徹底してもらうことが必要だとと思うが、どうか。

答 臨時消防団会議で徹底した。

問 災害が予測される場合、農地に水が入らないよう、事前に措置をすることが基本だと思う。被害農家の当時の状況は。

答 地元区では、甲六川に水を流す措置をとつていたが、想像以上の水量があり、水路からあふれた。被害農家も台風に備えハウス内で待機し、自身も冠水対策を講じていた。

令和元年度富士見町一般会計補正予算（第5号）

◆議案 第11号

令和元年度富士見町一般会計補正予算（第3号）

問 福祉医療費給付事業で、町単増額部分の大部分が高校生か。

答 624万円増のうち538万円が高校生分にある。

◆議案 第1号

令和元年度富士見町一般会計補正予算（第5号）

問 保育園のエアコンは、全ての保育室に設置する予定なのか。

答 園児室、遊戯室、事務室など全室に設置を予定している。5園合わせて、39台を設置予定。

問 臨時教員はいつから雇用か。
答 岡谷市で講師を務めていた先生を5月から依頼。

問 富士見中のひび割れは大地震の影響ではないか。

答 計904冊を見込んでいる。小学校の教員は、全教科を学級担任が指導するため、必要冊数が多くなる。